



2026年5月20日

各 位

会社名 コニシ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 松端 博文  
(コード番号：4956 東証プライム)  
問合せ先 取締役専務執行役員 岡本 伸一  
(TEL 06-6228-2877)

### 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、2026年5月20日開催の取締役会において、当社の資本コストや資本収益性についての現状分析や計画、これまでの取り組み状況について討議いたしました。

これら当社の資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応の詳細につきまして、別紙のとおりお知らせいたします。

以 上

# 資本コストや株価を意識した 経営の実現に向けた取組に ついて （日本語版）



2026年5月20日



当社の資本コスト、資本効率性および市場評価についての現状分析および計画、取り組みについて報告いたします。

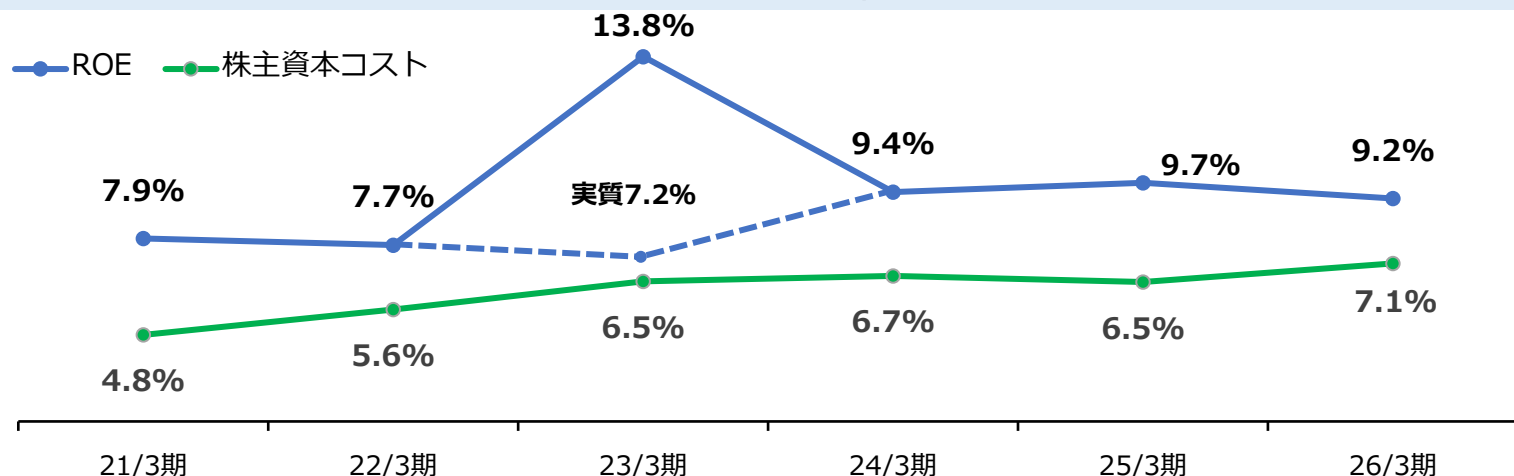
当社は「ROE」が「株主資本コスト」、「ROIC」が「WACC」を継続的に上回る必要があると考えております。

資本効率性を高めることで 株式市場から適正な評価を受けられると考え、当期は、2024年5月29日に発表の「中期経営計画2027(2024年4月～2027年3月期)」に掲げた 資本政策を 前期に引き続き実行してまいりました。

# 【1】現状分析 1/2

## ① 資本コストと資本収益性について

- 当社の株主資本コストと加重平均資本コスト(WACC)は、7.1%と認識しております。現時点において有利子負債の比率が限定的であることから、株主資本コストと加重平均資本コスト(WACC)に大きな差異は生じておりません。
- 当社の実質ROEとROICおよびセグメント別ROICは、株主資本コスト(WACC)を上回っております。
- 24/3期から26/3期の間で約154億円の自己株式取得などによる自己資本の削減と23/3期以前と比べて利益が増加していることから実質ROEは増加傾向にあります。26/3期は自己資本(退職給付信託に拠出した株式の株価上昇による)が増加したため実質ROEが下がりました。

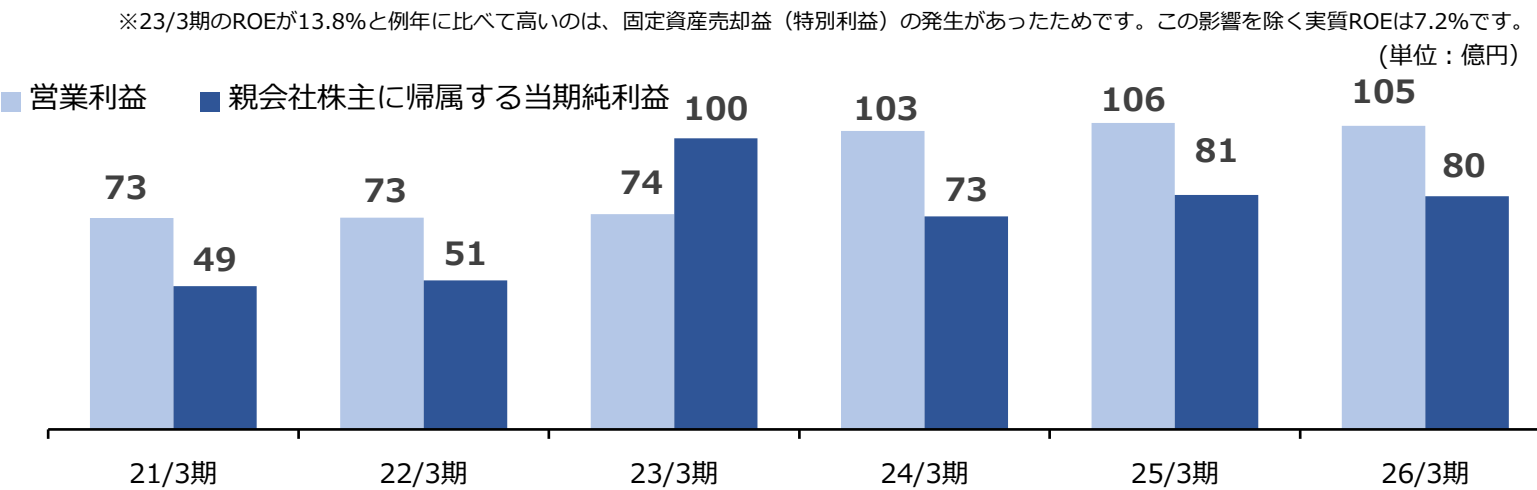


2026年3月期

**ROIC 9.6%**

セグメント別ROIC ※非事業用資産を除いて計算

|      |      |       |
|------|------|-------|
| 債券   | 化成品  | 工事業   |
| 9.8% | 7.6% | 13.4% |



**当社の株主資本コストの算定について (CAPMにて算定)**

リスクフリーレート (2.08%) + ベータ(β) (0.87) × リスクプレミアム (5.8%)

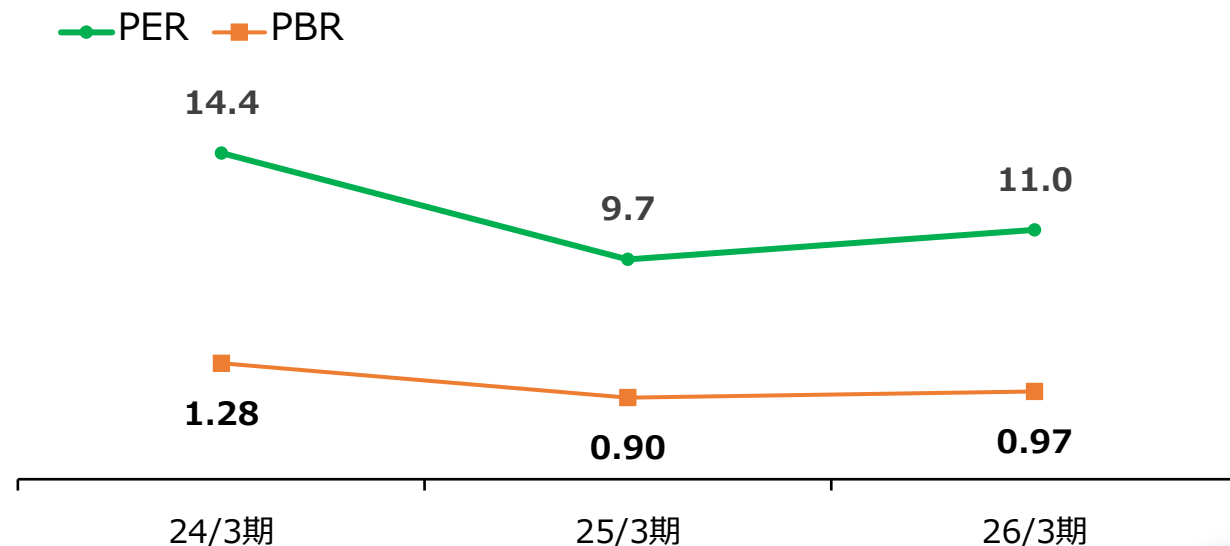
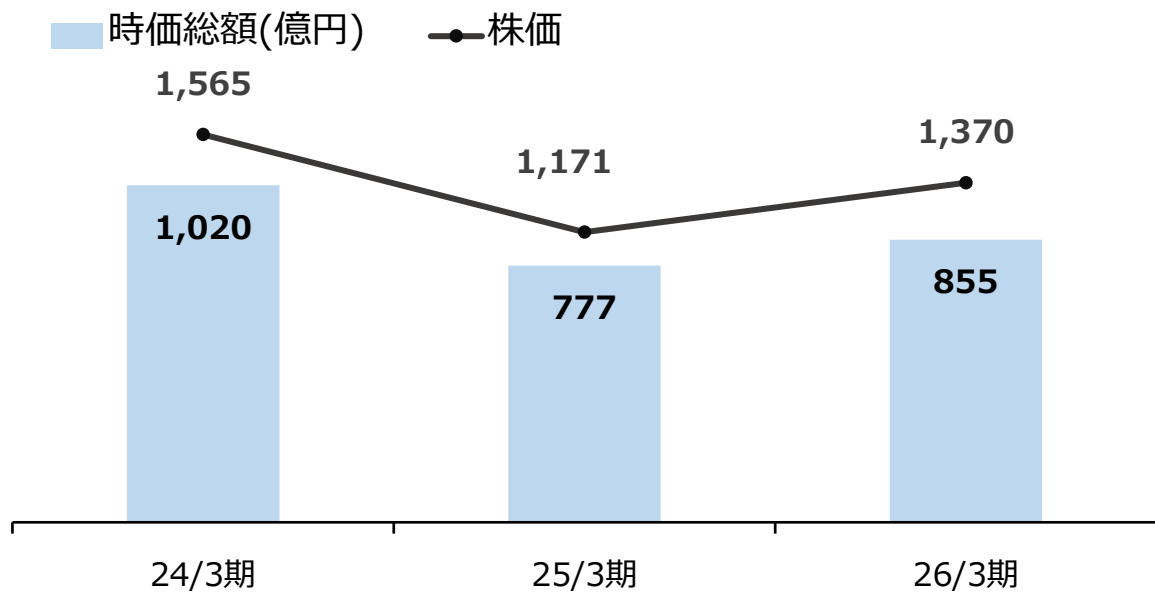
= 株主資本コスト (7.1%)

- ・リスクフリーレートは10年国債利回りを使用
- ・βは対TOPIX60カ月ベース



## ② 株価・市場評価について

- 24/3期からPBR水準の向上を目的に中期経営計画において資金配分計画と株主還元方針を開示しております。
- 26/3期末は、中東情勢の悪化に伴うエネルギー価格の上昇や石油関連商品の調達難など、不透明な状況が続く中、日経平均株価が年初来安値を更新する厳しい市場環境となりました。このような状況下において、当社株式は相対的に安定して推移しました。一方で、株価はPBR 1倍を下回る水準となり、市場評価に課題があると認識しております。



## 【2】市場評価の向上に向けた目標



当社グループは、2025年3月期を初年度とする3カ年の「中期経営計画2027」を策定いたしました（2024年5月29日開示済）。

売上高・営業利益ともに過去最高を目指すとともに、資本効率の継続的な向上を目指して、資本政策（3カ年の資金配分計画、株主還元方針）を明示いたしました。

また、中期経営計画2027の最終年となる2027年3月期の連結売上・利益目標については、変更はありません。

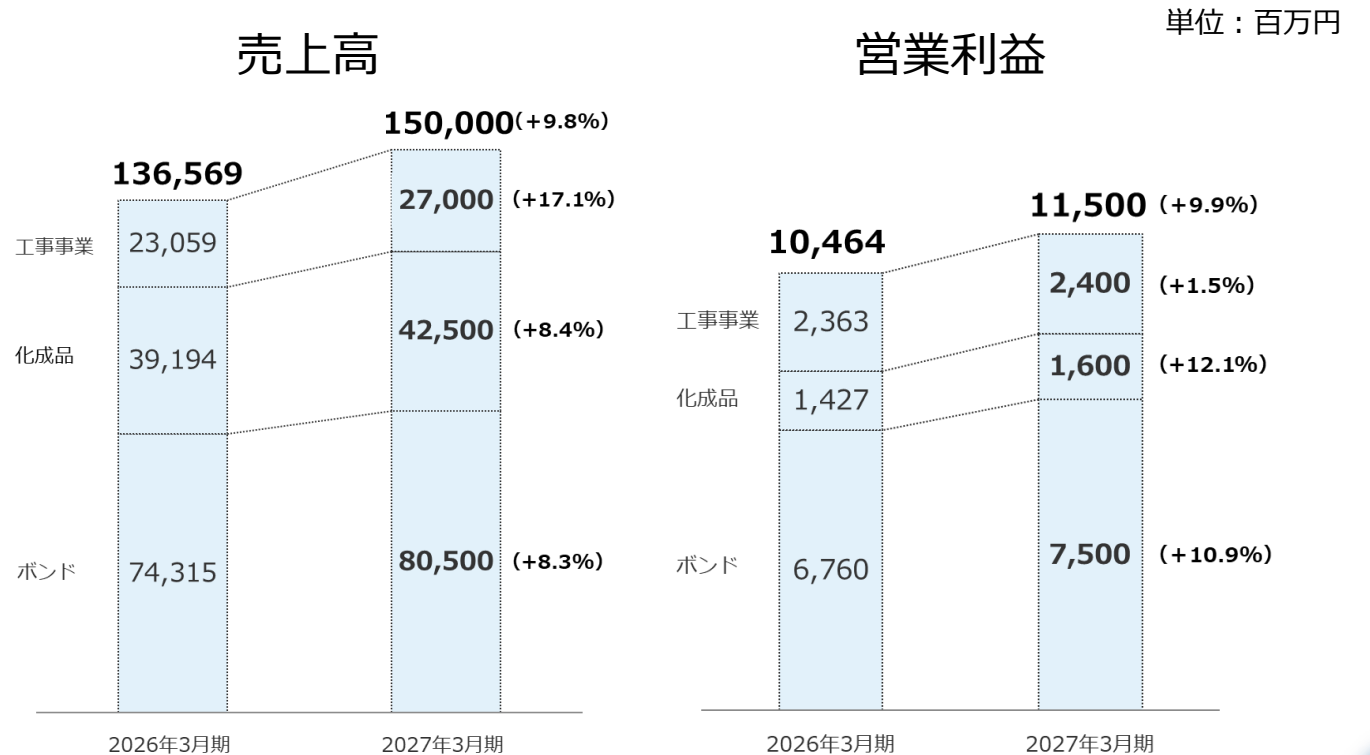
### 中期経営計画2027 売上・利益目標

|  | 2027年3月期<br>(2024年3月期比)                     |
|--|---|
| 売上高  | 1,500 億円 (+12.8%)                           |
| 営業利益   | 115 億円 (+12.0%)                             |
| EBITDA<br><small>(営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費)</small> | 145 億円 (+17.0%)<br>(減価償却費 + のれん償却費 : 約30億円) |

### 重点戦略

- ボンド 非住宅分野の新規開拓
- 化成品 自動車・電子電機業界への販売強化
- 工事業 社会インフラの老朽化対策工事に注力

### 2027年3月期 セグメント別計画(対前期比)



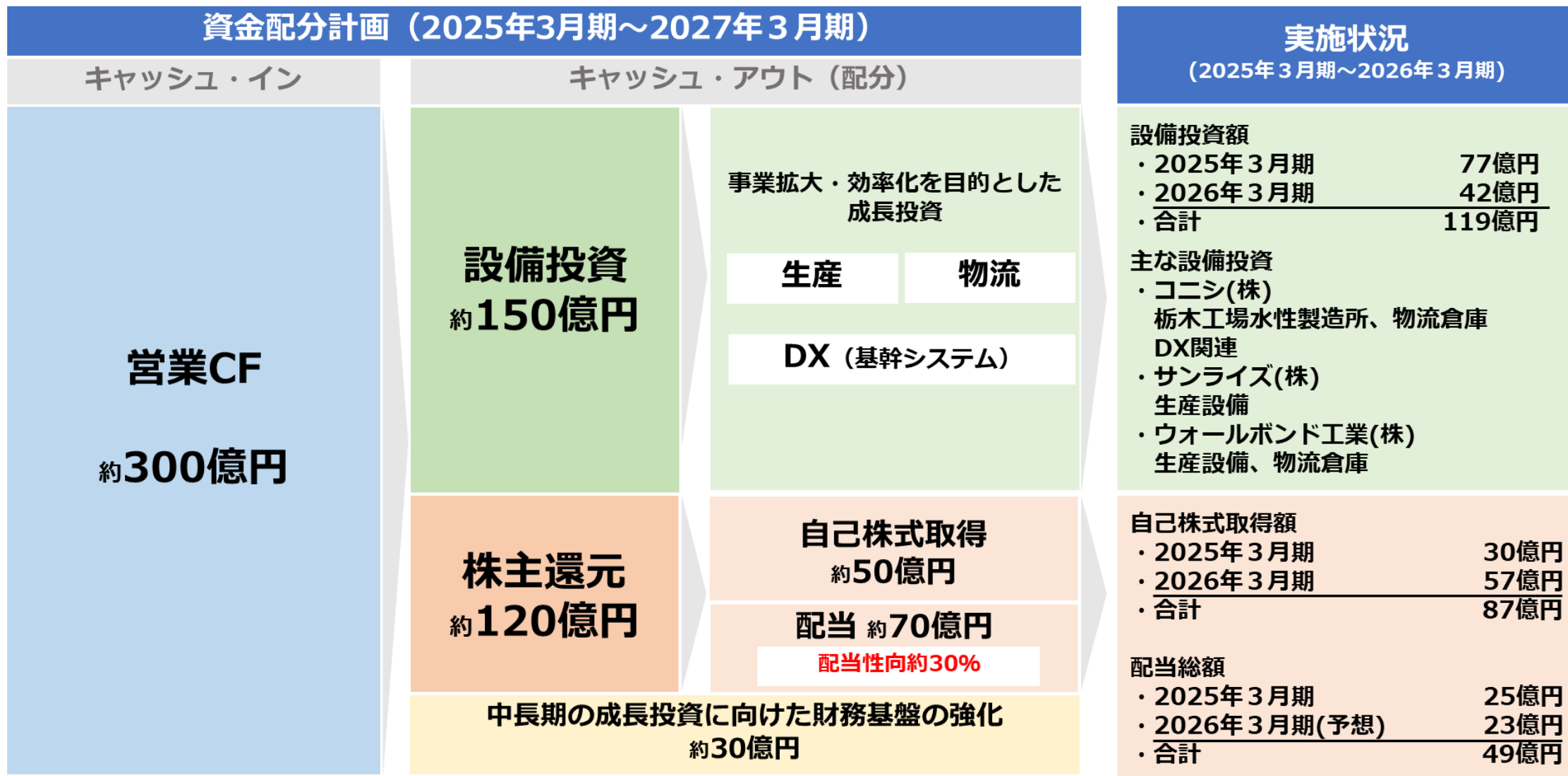
※ 各セグメントの計画は当初計画から変更があります。

# 【3】 目標達成に向けた当期の取組状況 1/2



## ① 中期経営計画2027資金配分計画および資本政策の実施

設備投資および配当については計画通りに推移し、自己株式取得は計画以上で進行





## 政策保有株の売却

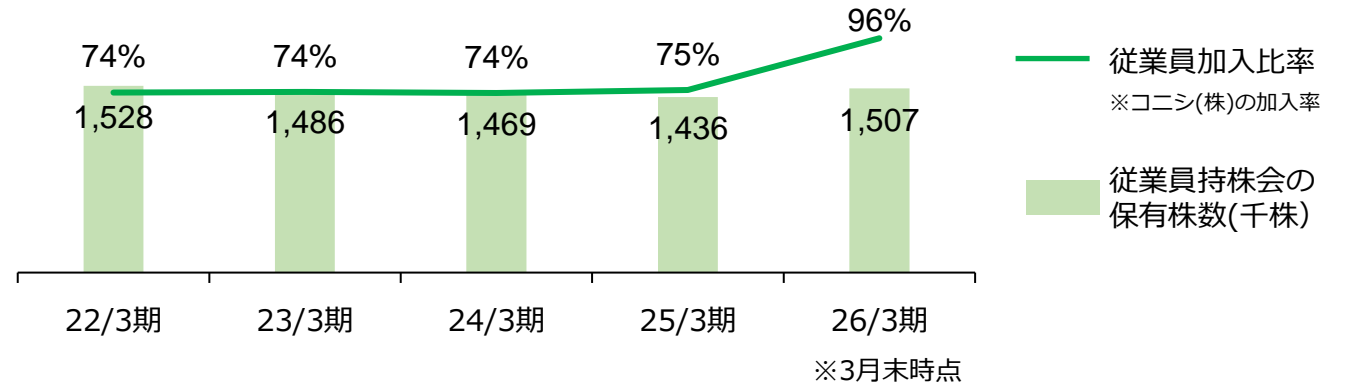
資本効率の向上を目的に政策保有株式を縮減

- (1) 売却株式                    当社保有の上場株式 2 銘柄
- (2) 売却期間                    2025年11月
- (3) 投資有価証券売却益    867百万円

### ② 従業員持株会の拡充

従業員に対しても企業価値向上のインセンティブを付与するために、持株会の加入を促進しております。

親会社のコニシ(株)の従業員だけでなく、国内関係会社の従業員も対象としております。



### ③ 従業員持株会向けRSの実施

従業員持株会に加入する当社及び当社子会社の対象従業員に対し、財産形成の一助とすることに加えて、当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えると同時に、対象従業員が当社の株主との一層の価値共有を進めることを目的に従業員持株会向けRSを実施しました。

### ④ 株主・投資家との対話を取締役会で定期的に共有

当社はIR担当部門を設置しており、株主・投資家との対話については、原則としてIR担当員が臨むこととしたうえで、必要に応じて代表取締役を含めた取締役が面談に臨んでおります。

また、株主・投資家との対話内容と意見について、四半期毎に取締役会に報告し、適宜施策の見直しに反映しております。



**免責事項**

業績予想などは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまなリスクや不確定な要素などの要因により、異なる可能性があります。また、本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われますようお願い申し上げます。

**<IRに関するお問い合わせ>**  
**コニシ株式会社 経営企画室**

TEL:06-6228-2877

E-mail: konishi-ir@bond.co.jp